

令和7年度 第2回太陽荘地域連携推進会議会議録

日 時：令和8年2月26日（木） 15：00～16：00

場 所：太陽荘面談室

出席者

- （委員）・利用者の代表
 - ・家族会会長
 - ・民生委員
 - ・軽米町社会福祉協議会事務局長
 - ・軽米町役場健康福祉課主事
- （事務局）・太陽荘施設長、事務職員

1 開 会

2 あいさつ要旨（施設長）

委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございます。

私は、昨年10月に太陽荘に参りました田村圭一と申します。よろしくお願ひします。

昨年は、熊の出没情報があちこちで飛び交っていた。軽米町でも犬が熊にやられたと言うニュースがNHKの全国版ニュースで流れていた。

施設でも玄関のドアをタッチ式の自動ドアに変るなどの熊対策を行った。その甲斐あってか施設に熊は現れなかったでホッとしている所である。

近年の福祉施設を取り巻く環境は厳しくなっている。太陽荘でも職員不足や物価高騰の影響もあるが、職員不足については、昨年12月にネパールからの特定技能外国人を2人採用し、今指導中でありある。

施設としては、今後も利用者様の声にしっかり寄り添っていきたい。

本日の会議では、運営状況などについて説明させていただくので、委員の皆様からは忌憚のないご意見等を頂ければと思います。

3 出席者（委員）

委員の紹介は省略（今年度2回目のため）

4 会議内容

（1）運営状況について

別紙資料1により下記の内容を説明

- ・令和7年4月～1月までの入所、短期入所及び生活介護の利用状況
- ・今年度4月から1月までの施設の行事について、写真を交えて説明
- ・地域移行等意向確認等指針について、来年度より年1回以上の意向確認と希望者に対する支援が義務化となること

（2）太陽荘の改修について

別紙資料2により、太陽荘改修スケジュール、整備の理由、整備概要について説明した

(4) 質疑、意見交換

Q: 委員 大規模改修で利用する補助制度の名称を教えてください。

A: 事務局 補助制菌の名称は「社会福祉施設等施設整備補助金」である。その補助金の中にも「大規模改修」や「改築」などメニューがあって補助内容も違ってくるので、太陽荘の改修工事がどのメニューに該当するか県に紹介しているところである。

Q: 委員 改修工事について、利用者が居る中での工事ということで騒音等が利用者にも与える影響を心配していると言う説明だったが、私は施設の躯体をいじらないのであればそんなに騒音は出ないと思いますよ。

・ネパール人の職員はどうですか？

A: 事務局 ・わかりました。ありがとうございます。

・ネパール人の職員は若い女性2人ですが、とても礼儀正しいので利用者からの評判も良いと思っています。今は職員がマンツーマンについて指導していますが、食事介助や入浴介助など一人でできる業務も増えてきている。早く一人前になってもらいたい。

Q: 委員 前回7月の会議の時に施設を見て回ったが、エアコンがついていなくて暑かった記憶があるが。

A: 事務局 居室にエアコンが無くて利用者には迷惑をかけている。大規模改修では各居室にエアコンを設置することとしている。

Q: 委員 前回の会議の時、太陽荘では職員不足のため、入居者への夕食時間を午後6時から午後5時に1時間早めて、職員の勤務時間も変更したいと言う事だったが、変更したことでどうなっているか。

A: 事務局 夕食時間を早めたことによる利用者への問題等は特に発生していないと認識している。職員については、勤務時間を1時間早めたことで業務の効率化が図られている。

委員 委員の皆さんに私からお願いしたいことは、太陽荘は職員が不足しているので探してほしいし、心当たりの人がいたら教えてもらうなど協力いただきたい。

(4) その他 特になし

5 閉会

以上

令和7年度 第2回太陽荘地域連携推進会議

日 時：令和8年2月26日（木）

15：00～

場 所：太陽荘面談室

次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ（施設長）
- 3 出席者（委員）
 - ・利用者の代表
 - ・家族会会長
 - ・民生委員
 - ・軽米町社会福祉協議会事務局長
 - ・軽米町役場健康福祉課職員
- 4 会議内容（報告）
 - (1) 運営状況等について（資料1）
 - (2) 太陽荘の改修について（資料2）
 - (3) 質疑、意見交換
 - (4) その他
- 5 閉 会

運営状況等について

1 太陽荘利用状況（令和7年4月～1月）

区 分	入 所	短期入所	生活介護
1日平均（計画）	46.0人	2.0人	48.0人
1日平均（実績）	44.9人	1.7人	47.1人
利 用 率	97.6%	85.0%	98.1%

2 行事状況

- 4月 お花見外出（軽米町・二戸市）敷地内にて
- 5月 お花見外出（軽米町・二戸市）敷地内にて
 - ・5/12日、13日は軽米フォリストパークでチョーリップを見学
 - ・5/26日は二戸市の大萩野公民館で藤の花を見学
 晴山小学校の運動会へ
- 6月 お楽しみ会
- 7月 二戸市ニコア店「美美」来園
喫茶の日
- 9月 太陽荘まつり
秋の散歩
- 10月 オータムフェスティバル
- 11月 晴山小学校学習発表会
- 12月 クリスマス会
- 1月 三が日は映画鑑賞、カラオケ、ゲーム
利用者懇談会

社会福祉法人 桂泉会 障がい者支援施設 太陽荘 地域移行等意向確認等に関する指針（案）

社会福祉法人桂泉会の運営する障がい者支援施設太陽荘（以下「当施設」とする）における地域移行等意向確認等に関する指針について以下の通りとする。

1. 目的

本指針は、当施設において、利用者本人が望む暮らしの実現を目指し、入所利用者の地域移行や日中活動サービス利用等（以下「地域移行等」とする）に関する意向の確認等を適切に行うことを目的とするものである。

地域での生活を希望する利用者に対しては、その意向を尊重し、円滑な地域移行が図られるよう、必要な支援を行うものとする。

2. 地域移行等意向確認の時期

（1）定期的な確認

利用者の地域移行等に関する意向は、原則として年に1回以上、地域移行等意向確認担当者との面談等を通じて確認を行うものとする。

（2）生活環境の変化時

入所者の生活環境に変化があった場合（例：施設に入所したとき、状態に変化があった場合等）には、速やかに意向確認を行うものとする。

（3）体験利用や見学に行ったとき

グループホームの体験利用や別の日中活動の体験を行った時には、1週間以内を目安に感想や今後の意向を確認する。

（4）日常での確認

日頃の支援の中で、これからの暮らしの意向と思える言動があれば記録し、支援者で話し合ったり、本人の真意を探っていく。

3. 地域移行等意向確認担当者の選任方法

（1）選任基準

地域移行等意向確認担当者は、法人の運営する各障害者支援施設にて以下の要件を満たす職員から選任する。

- ① サービス管理責任者またはその補佐的役割を担う職員
- ② 利用者との信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を有する職員

（2）兼務の可否

地域移行等意向確認担当者は、サービス管理責任者と兼務が可能とする。

4. 地域移行等意向確認等の実施方法及び実施体制

(1) 実施方法

① アセスメント（生活実態把握）

聞き取り調査や日常観察を通じて、地域生活に関する希望、課題、準備状況を把握する。

② 意思決定支援会議（個別支援会議）の開催

意思決定支援会議（個別支援会議内での実施も可）での意向確認を基本とし、利用者の意思を尊重し地域移行等意向確認等を行うものとする。

利用者本人の出席を基本とし、必要に応じて家族・後見人も招くものとする。

③ 同意の取得

地域意向等意向確認等の内容は文書化し、本人もしくは家族の確認と同意を得て記録に残すものとする。

④ 段階的支援計画の作成

地域移行等の意向が確認された場合は、段階的支援の計画を速やかに策定し、次の支援へとつなぐものとする。

(2) 実施体制

地域移行等意向確認担当者が中心となり、支援チーム（施設内職員、相談支援専門員、必要に応じて医療・福祉関係者等）を形成する。

5. 地域における障害福祉サービスの体験的な利用に係る支援その他の地域生活への移行に向けた支援の内容

(1) 体験的な利用の実施

① グループホームや通所サービス等の見学、食事体験、地域活動への参加等を通じて、地域生活の実感を得られるよう支援する。

② 体験の際は、利用者の希望や不安を十分に聴き取り、個別の支援計画に基づいて実施する。

(2) 地域生活への移行に向けた支援の内容

① 地域生活に必要な生活スキルの習得支援（例：家事、金銭管理、交通機関の利用）

② 地域資源の活用方法の案内（例：地域の福祉サービス、医療機関、地域活動等）

③ 地域での孤立を防ぐための社会参加の案内（例：地域イベントへの参加、ボランティア活動等）

6. 地域の連携機関（連携することが想定される関係機関）

- ・支給決定市町村－必要なサービスの支給決定、地域資源の提供や整備等
- ・相談支援事業者－関係機関の連携のコーディネート・サービスの調整や相談、その他必要な支援・地域資源の紹介と調整 等－利用する障害福祉サービス事業所、体験機会の提供・受け入れ準備と環境の整備 等
- ・自立支援協議会－関係機関の連携のコーディネート・地域における地域移行等の課題について議論し、社会資源の開発等の解決策を検討 等
- ・その他－地域移行等意向確認担当者が連携を必要と判断した事業者

<附則>

本指針は、令和8年4月1日から適用する。

地域移行アセスメントシート

施設名	太陽荘	作成者		作成日 (更新日)	
対象者名		生年月日	才	入所日	年
手帳情報		計画相談		支援区分 介護市町村	
主な収入			後見人		
家族状況				【家族構成】	
健康状態					
生活歴					
地域移行に対する 本人の想い	<input type="checkbox"/> 施設入所の継続を希望 [<input type="checkbox"/> 施設での生活に満足しているため <input type="checkbox"/> 地域生活に不安があるため <input type="checkbox"/> 支援類 <input type="checkbox"/> 環境面 <input type="checkbox"/> 金銭面 <input type="checkbox"/> その他 _____]				
	<input type="checkbox"/> 地域移行を希望 [<input type="checkbox"/> 同一法人のグループホームを希望 <input type="checkbox"/> 他法人のグループホーム <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> アパート等 <input type="checkbox"/> 現段階では意思確認が困難 <input type="checkbox"/> その他 _____] 【上記の理由を記載】				
地域移行に対する 家族の想い	<input type="checkbox"/> 施設入所の継続を希望 [<input type="checkbox"/> 本人が施設入所の継続を希望しているため <input type="checkbox"/> 本人の意向が確認できないため <input type="checkbox"/> 地域生活に不安があるため (<input type="checkbox"/> 支援類 <input type="checkbox"/> 環境面 <input type="checkbox"/> 金銭面) <input type="checkbox"/> 施設での生活に満足しているため <input type="checkbox"/> その他 _____]				
	<input type="checkbox"/> 地域移行を希望 [<input type="checkbox"/> 同一法人のグループホームを希望 <input type="checkbox"/> 他法人のグループホーム <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> アパート等 <input type="checkbox"/> その他 _____] 【上記の理由を記載】				

社会福祉法人桂泉会 障がい者支援施設太陽荘整備の概要

令和8年2月

太陽荘 改修スケジュール（想定）

年度	事業内容	備考
令和7年度	設計、概算額積算	
令和8年度	補助金申請	
令和9年度	改修工事	
令和10年度	改修工事、完成	

【整備の理由】

- 施設は昭和59年の開設から40年以上経過し、老朽化のため改修を検討している。
- 職員の人員確保が難しい状況から、改修にあわせて利用者定員を減らす。
- 当初は新築移転を考えたが建築費の高騰により改修に方針転換した。。

【整備概要】

計画している整備は既存施設の床面積や基礎、耐震壁、柱、屋根などの躯体はいじらずに、老朽化した下記設備等の更新を行うものです。

- ・ 壁紙、床、天井の張り替え
- ・ 各居室へのエアコン設置及び窓の交換
- ・ 浴室設備や厨房設備の更新
- ・ 電気設備や浄化槽等の機械設備の更新